

第2回相模原市学校給食センター整備・運営事業等選定委員会

日時：令和6年1月31日（水） 午後2時～午後3時30分

場所：相模原市民会館 4階 第3中会議室

選定委員：出席者4名

1. 開会

2. 議題

(1) 実施方針・要求水準書(案)に対する事業者意見等について

事務局より実施方針・要求水準書(案)に対する事業者意見等について報告を行った。

(2) 特定事業の選定について

事務局より特定事業の選定について説明を行い、承認された。

(3) 落札者決定基準の考え方について

事務局より落札者決定基準の考え方について説明を行った。主な意見は以下のとおり。

(委員) 安全安心を守り、15年間着実に事業を継続していくということや要求水準書に書いてあることを確実にすることは非常に重要な項目だと認識する。一方で、15年間無事故で運営するためには時代に対応した衛生管理など、リフレッシュしながら対応していかなければいけない部分もある。また、災害時の対応というところもある。食育については、コストがそれほどかからず夢のある提案のようなプラスアルファの項目もあると良いと思われる。シミュレーションを行いながら、複雑化しすぎず、なるべくシンプルに骨太な項目と配点を検討いただきたい。

(委員) 落札者決定基準の配点は市と本委員会からのメッセージにもなる。価格評価と性能評価の比率が4：6であれば、性能だけではなく価格も重要であるというメッセージになっている。性能評価のうち、従来の公共工事的なものではなく、運営の確実性や5年、10年先も安全性を更新できるかどうかなどに対して配点を高くすることで、価格評価点が高くても性能評価点によって最優秀提案が逆転する可能性があるという1つのメッセージになる。また、事業者に提案を期待している部分は固めてある程度の点数にしておくほうがアイデアは出てくるのではないかと考える。

(4) その他

事務局より令和6年9月に委員会を複数回開催することについて説明した。

3. 閉会